報道関係者各位

大衆演劇とそのまちの魅力を表紙でアピール！
大衆演劇情報誌「KANGEKI（カンゲキ）」より
「まちに飛び出す旅役者」シリーズスタートのお知らせ

２０１７年２月１６日
アトム株式会社
「KANGEKI （カンゲキ)」編集チーム

大阪市中央区のデザイン・映像制作等を手掛けるアトム株式会社（代表取締役社長:仲野弘子）が発行する大衆演劇の情報誌「KANGEKI」の表紙を刷新、**大衆演劇の楽しさと劇場周辺のまちや人の魅力を伝える「まちに飛び出す旅役者」シリーズ**を、４月号（２０１７年２月末日発行予定）からスタートさせます。

ご多忙のところ恐縮ではありますが、本企画の紹介、取材（撮影現場や弊社の取り組み等）をご検討いただければ幸いです。なにとぞご協力をお願い申し上げます。

第１弾は、羅い舞座京橋劇場（大阪市都島区）で公演中の人気劇団「劇団美山」の座長含む役者４名の皆さん。

２月１２日夜、舞台終演後、劇場のある同ビル内の TSUTAYA 京橋店へ舞台衣装のまま来店。テーマは「清水次郎長一家が平成のビデオショップへタイムスリップ！自分たちが写っているビデオを発見」するというもの。撮影は、同店の協力のもと、終始和やかに進められ、ファンの方のみならず、初めて大衆演劇の役者さんを生で見る一般のお客様にも楽しんでいただけました。

この日撮影した写真は、２月末日発売する「KANGEKI４月号」の表紙を飾るほか、特製ポスターを作成し、同店にプレゼントさせていただく予定です。

今後は、箕面温泉、新世界界隈などで撮影。春以降は関東エリアや全国の大衆演劇のお劇場やセンターのあるまちでも撮影するべく展開中です。本誌のロケ撮影にご協力いただけるお店や企業様も広く募集しています。
また私達と一緒に大衆演劇を盛り上げていただける「KANGEKI 特派員」の方も募集しています。

「旅役者の皆さんがまちに飛び出すだけでいつものまちがファンタジックな空間に。撮影を通じて、まちの皆さんと触れ合いができ、ご当地の魅力も伝えられる。大衆演劇を見たことのないかたにも楽しんでもらえる、どこにもないカンゲキショットを作ろう！」とスタッフ一同、意気込んでいます。
もし遭遇したときには、遠慮なく声をかけてください！

■本発表についてのお問い合わせ先
◇アトム株式会社（代表取締役会長 脇屋嘉典 / 代表取締役社長 仲野弘子）
〒542-0012 大阪府大阪市中央区谷町7-1-44 TANCE谷町ビル 3F
メールアドレス：office@atom-d.co.jp
TEL：06-6764-5987　FAX：06-6764-5987
ウェブサイト：http://e-kangeki.net/
ツイッターアカウント：@info_kangeki

・大衆演劇とは
大衆演劇とは、日本伝統の旅芝居の流れをくみ、時代とともに変化し続ける舞台芸能です。
公演では主に時代劇を中心とした芝居と、歌や舞踊で構成されたショーを行います。
その興行は歌舞伎とも、コンサートともまた違い、とにかく観客本位を貫くものです。
芝居は伝統的なものを踏まえつつも、ショーなどでは常に観客が求めるものを取り入れ、
新たなスタイルを日々更新し続けています。
また「送り出し」や「旅興行」、「ショー」、「低料金」などの独特の「大衆演劇」文化は、
「楽しませる」ことから生み出された「ハマったら抜け出せない」魅力として、観客の心を掴んでいます。
本誌が情報を掲載しただけでも120以上の劇団があり、ほとんど毎日公演を行っており、
今日も各地の劇場で、多くの人々を熱狂させています。

・「KANGEKI(カンゲキ)」とは

「KANGEKI」は 2015 年 11 月より、アトム株式会社によって毎月発行しております、大衆演劇を中心として扱う情報誌です。
大衆演劇はひところの低迷期を乗り越え、多くの観客を日々魅了していますが、まだまだその魅力が一般的に知られているとは言い難い状況です。本誌は大衆演劇を日本の文化として捉え、その魅力を発信する一助となるべく創刊されました。
舞台や劇団・座長の取材や、大衆演劇を別の側面から切り下げる取り組みなど、大衆演劇の深い魅力をさらに発見できる企画を掲載し、既存の大衆演劇ファンはもとより、大衆演劇を知らない層にも「大衆演劇の魅力」を伝えています。

・アトム株式会社の概要

1979 年 4 月、堺市日置荘にて設立。現在は大阪市中央区谷町に本社を構え、デザイン、グッズ製作、自社工房による T シャツのオリジナルプリント、衣装箱の開発・販売、写真・動画撮影など複数の事業を展開。2015 年 11 月には大衆演劇情報誌「KANGEKI」を創刊、大衆演劇の魅力を広めるための活動も行っている。